

令和 7 年 9 月 30 日  
総合政策局社会資本整備政策課

## ストック効果分析に関する「分析支援サポーター」の公募開始と 「地方公共団体等の職員向け研修」の実施予定について ～産学官連携インフラ戦略推進プラットフォーム（SPIVE）を正式始動～

「産学官連携インフラ戦略推進プラットフォーム（Strategic Platform for Infrastructure Value Enhancement：SPIVE、スパイブ）」の公式ウェブサイトを開設し、あわせてストック効果の最大化に関する2つの取組（分析支援サポーターの公募と地方公共団体等の職員向け研修の情報配信登録）を開始します。



## 産学官連携インフラ戦略推進 プラットフォーム

Strategic Platform for Infrastructure Value Enhancement

【SPIVE（スパイブ）公式ウェブサイト】

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/infra/spive/>

- 国土交通省は、社会資本整備のストック効果の最大化を目的とし、産学官の多様な関係者が参加する「産学官連携インフラ戦略推進プラットフォーム」の事務局を、令和7年6月16日に設立しました（※1）。

※1：報道発表 [https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo24\\_hh\\_000001\\_00008.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo24_hh_000001_00008.html)

- このたび、以下の通り、分析支援サポーターの公募を開始するとともに、地方公共団体等の職員向け研修の情報配信登録を開始します。

### 【1. 分析支援サポーターの公募概要】

- ・対象：「制度要綱（※2）」の「分析支援サポーターの要件」を満たす学識経験者、民間企業職員、地方公共団体職員、非営利活動団体職員  
※2：「制度要綱」は上記のSPIVE公式ウェブサイトをご参照ください。
- ・役割：個別事例のストック効果を分析する際に、使用すべきデータや手法、結果の解釈方法等について、打合せを通じて技術的な助言を行います（数値解析や資料作成等は支援の対象外）
- ・選任方法：SPIVE事務局・インフラ戦略推進アドバイザリーボードで選任します。

- ・スケジュール：
  - 募集期間：令和7年9月30日（火）～10月21日（火）
  - サポーター選任・結果通知・公表：令和7年11月中下旬
- ・応募方法：上記のSPIVE公式ウェブサイトの「分析支援サポーターによる支援」の部分をご参照ください。

## 【2. 職員向け研修の情報配信登録】

以下の要領で職員向け研修を実施するにあたり、研修情報の配信登録を開始します。研修情報配信の登録方法などは、上記のSPIVE公式ウェブサイトの「研修サポーターによる支援」の部分をご参照ください。

- ・対象：地方公共団体等の職員
  - ・研修の内容：以下の3点について解説。質疑時間を設けた対話形式で実施し、研修時間は1時間～2時間程度を予定しています。
    - (1) フロー効果とストック効果の違い
    - (2) ストック効果の分析方法
    - (3) ストック効果最大化の検討方法
  - ・参加費：無償
  - ・研修場所（予定）：全国3箇所程度（関東、近畿、九州等）で研修を実施し、来年度以降は開催地域を拡大予定です。
- ※ 研修の受講者募集は10月以降に別途実施予定です。

### <問合せ先>

総合政策局 社会資本整備政策課 豊田、本田

TEL：03-5253-8111（内線24-252、26-213）、03-5253-8982（直通）